

徳島新聞（2021年4月16日付）掲載

災害備蓄品 購入に補助

美馬市 1人
3000円

美馬市は、各家庭の災害時の備蓄品を充実させるため、市民1人当たり3千円を補助する。市作成のオリジナルカタログに載せた備蓄品の購入に充てられる。新型コロナウイルスなどの感染症拡大予防のため推奨される在宅避難などの分散避難に対応できる態勢整備が狙い。17日から順次、市内の約1万2600世帯にカタログを郵送する。

カタログの備蓄品は37種類。28品目のアレルギーに 対応した非常食、非常用トイレと衛生用品のセットなどがある。3千円では、1人3日分の食料品や非常用トイレが買える。着圧ソックスとエアベッドを合わせた車中泊避難セットや、長期保存できる大判ぬれタオルなど、身近な店舗で扱っていない品もある。

同封される申込書に注文書も提案している。事業費は9900万円。うち9600万円は国の新型コロナ感染症対応地方創

類。28品目のアレルギーに 対応した非常食、非常用トイレと衛生用品のセットなどがある。3千円では、1人3日分の食料品や非常用トイレが買える。着圧ソックスとエアベッドを合わせた車中泊避難セットや、長期保存できる大判ぬれタオルなど、身近な店舗で扱っていない品もある。

同封される申込書に注文書も提案している。事業費は9900万円。うち9600万円は国の新型コロナ感染症対応地方創

分散避難へ態勢整備狙う



各世帯に届くカタログと、注文できる備蓄品の一部
＝美馬市役所

生産時交付金を充てる。市危機管理課は「さまざまの『自助』を促したい」とまな形の分散避難が想定される中、多くの住民の方に
（藤川紫音）

申し込んでもらい、災害時に
自助を促す。
（藤川紫音）